

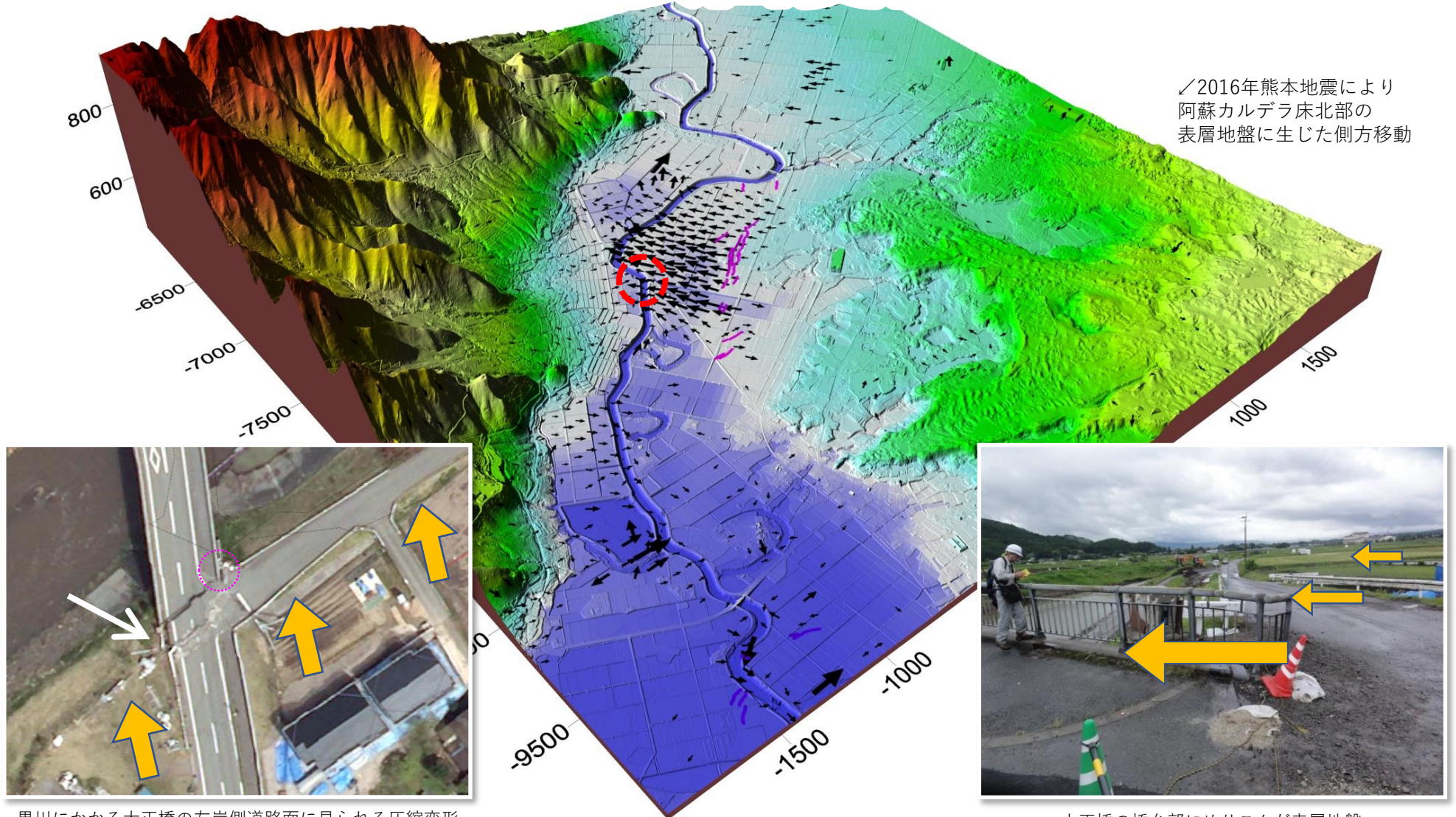


第191回 深田研談話会

深田地質研究所では、「地質学およびその関連分野における先端的研究者と、地質・地質工学関係の、とくに若手技術者との相互交流の場を設け、交流を通して応用地質学の実践と技術の向上を図る」ことを目的として、「深田研談話会」を開催しております。

「深田研談話会」は、技術士CPD（継続教育）履修実績として申請できます。

数値地形画像を用いて ダイナミックな地表面変位を可視化する



黒川にかかる大正橋の左岸側道路面に見られる圧縮変形

大正橋の橋台部にめりこんだ表層地盤

写真・図：日本応用地質学会熊本・大分地震災害調査団成果の一部を使用

向山 栄 氏

国際航業株式会社
技術サービス本部防災部
技術開発担当部長

測量技術の進歩により、大量かつ高密度の計測点群から、実地形に忠実なデジタル地形モデルを作成できるようになったことで、地形情報に質的变化がもたらされた。地形は、4次元の「計れる画像」として扱うことができる。本講演では、多時期のデータを用いて、地表面の任意の場所の変位を、地上に観測機器を置かずに、定量的に把握する技術を紹介する。

日時 2019年3月22日(金)
18:00～19:30【17:30 開場】

会場 深田地質研究所 研修ホール

定員 70名(先着順) **参加費** 無料

申込み開始：2019年3月 6日(水)

申込み締切：2019年3月19日(火)

定員に達し次第締め切ります。



都営地下鉄三田線千石駅下車A1出口より徒歩3分

参加ご希望の方は、必ず事前に深田研ホームページの参加申込みフォームからお申込み下さい。
FAX・ハガキでもお申込み可能です。その際、氏名・所属・連絡先(住所・電話番号)・質問をご記入ください。

公益財団法人 深田地質研究所
〒113-0021 東京都文京区本駒込2-13-12
TEL: 03-3944-8010 FAX: 03-3944-5404
<http://www.fgi.or.jp/>